

# 平成 30 年度 生活支援コーディネーター研究協議会 地域包括ケアシステムの実現に向けた実践の総括と展望 ～地域共生社会へ向けた活動・実践からふりかえる～ 開催要綱

## 1. 趣 旨

- 平成 30 年度の介護保険制度の見直しによって地域包括ケアシステムの深化・推進と地域共生社会の実現に向けての施策が進められています。
- この間、総合事業では、住民主体の助け合い活動や多様な生活支援サービスの展開が行われ、地域づくりや支えあいが進められてきました。また、生活支援体制整備事業では、各自治体の創意工夫により協議体の運営など、様々な取り組みが行われてきました。一方、多様化主体により多様な活動・サービスの展開が順調に進んでいない現状や生活支援コーディネーターの実践で創意工夫が求められることによる課題もあります。
- そこで、本セミナーでは、これまでの地域包括ケアの実現に向けた取り組みを振り返りながら、生活支援コーディネーターがビジョンと希望を持って今後の取り組みが進められるよう、目指すべき地域の姿や実践のあり方を改めて考えます。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 運営企画 新地域支援構想会議  
構成メンバー（順不同）：公益財団法人 さわやか福祉財団/認定特定非営利活動法人 市民福祉団体全国協議会/住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会/特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク/社会福祉法人 全国社会福祉協議会/全国農業協同組合中央会/一般社団法人 全国食支援活動協力会/公益財団法人 全国老人クラブ連合会/宅老所・グループホーム全国ネットワーク/特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク/一般財団法人 長寿社会開発センター/特定非営利活動法人 日本NPOセンター/日本生活協同組合連合会/一般社団法人 シルバーサービス振興会（おざーバー）

4. 期 日 平成 30 年 10 月 22 日（月）

5. 対 象 ○生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）  
○行政・自治体関係者  
○助け合い活動、生活支援サービスを行う NPO、ボランティア団体、住民参加による生活支援サービスや助け合い活動の推進関係団体  
○生協、農協、社会福祉協議会等関係者 等

6. 会 場 全国社会福祉協議会 灘尾ホール  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

7. 定 員 300 名 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます

8. 参加費 3,000 円

9. プログラム ※裏面をご覧ください

## プログラム

10:30～10:40	<b>開会・挨拶</b>
10:40～11:40 (60分)	<p><b>【講演】</b>  <b>「地域包括ケアシステムの実現に向けた実践の到達点と課題」</b></p> <p>○地域包括ケアシステムの実現に向けたこれまでの取り組みを振り返り、実践の到達点や現状・課題を明らかにするとともに、今後のさらなる展開に向けたポイントや考え方について講演いただきます。</p> <p>講師／一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会  医療経済研究機構研究部  主任研究員 兼 研究総務部 次長 服部 真治 氏</p>
11:40～12:30 (50分)	<p><b>【行政説明】</b>  <b>「地域共生社会の実現に向けた  地域包括ケアシステムの施策の動向」</b></p> <p>厚生労働省老健局振興課</p>
12:30～13:30 (60分)	<b>昼食・休憩</b>
13:30～15:30	<p><b>【シンポジウム】</b>  <b>「地域共生社会の実現に向けて求められる実践  ～私たちが目指してきたこと、これから目指すこと～」</b></p> <p>○生活支援コーディネーターは創意工夫と試行錯誤の中で実践を進めています。本シンポジウムでは、生活支援コーディネーターがビジョンと希望をもって取り組みが進められるよう、これまでの助け合い活動や総合事業、また、協議体や生活支援コーディネーターの実践は何を目指し、どのように地域づくりを進めてきたのかを振り返りながら、今後目指す方向性や実践のあり方を改めて考えます。</p> <p>シンポジスト／</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人 さわやか福祉財団  理事・新地域支援事業担当リーダー 鶴山 芳子 氏</li> <li>・日本生活協同組合連合会  組織推進本部 福祉事業推進部長 山際 淳 氏</li> <li>・西東京市社会福祉協議会  地域福祉推進係主査・第1層コーディネーター 利光 有紀 氏</li> <li>・厚生労働省老健局振興課  コーディネーター／ 東洋大学 教授 加山 弾 氏</li> </ul>
15:30～15:45	<b>休憩</b>
15:45～17:15 (225分)	<p><b>【全体討議（グループディスカッションと質疑応答）】</b></p> <p>○グループごとに生活支援コーディネーターの実践における課題等を共有するとともに、シンポジウムでの議論等を踏まえ、参加者一人ひとりが、目指す地域づくりに向けた実践のあり方を考えます。</p>
17:15	<b>閉会</b>

10. 申込期限	平成 30 年 10 月 9 日（火） <b>※締切日以降も、定員に達するまで申込をお受けします。</b>
11. 申込方法	○別添の参加申込書により、名鉄観光サービス(株)MICE センターにお申し込みください。折り返し同社より参加券および参加費の振込依頼書等をお届けいたします。 ○参加費等のお支払いは、期日までにお済ませください。 ○当日は、参加券をご持参ください。
12. 事前アンケート	○「全体討議」の際に活用いたしますので、申し込みの際に、別紙事前アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。 ○事前アンケートの様式は、下記ホームページに掲載していますのでご活用ください。 地域福祉・ボランティア情報ネットワーク <a href="http://www.zcwvc.net/">http://www.zcwvc.net/</a> ○ご記入いただいたアンケートは、メールにて事務局 ( <a href="mailto:z-chiiki@shakyo.or.jp">z-chiiki@shakyo.or.jp</a> ) までお送りいただくか、参加申込書とともに名鉄観光宛に FAX にてお送りください。
12. 個人情報の取り扱い	本研究協議会につきましては、個人情報保護における取扱契約を「名鉄観光サービス(株)MICE センター」と交わしたうえで、同社に上記の業務を委託しております。「参加申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。なお、本研究協議会の資料に参加者の氏名・所属・役職を掲載いたします。

### <研修内容の問い合わせ先>

全国社会福祉協議会地域福祉部（担当：篠原、志村、宮内） [z-chiiki@shakyo.or.jp](mailto:z-chiiki@shakyo.or.jp)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-4655 FAX. 03-3581-7858

**※参加等の申込・参加券の送付・参加費の支払い等については、「参加申込書」をご覧のうえ、名鉄観光サービス(株)MICE センターにお問い合わせください。**

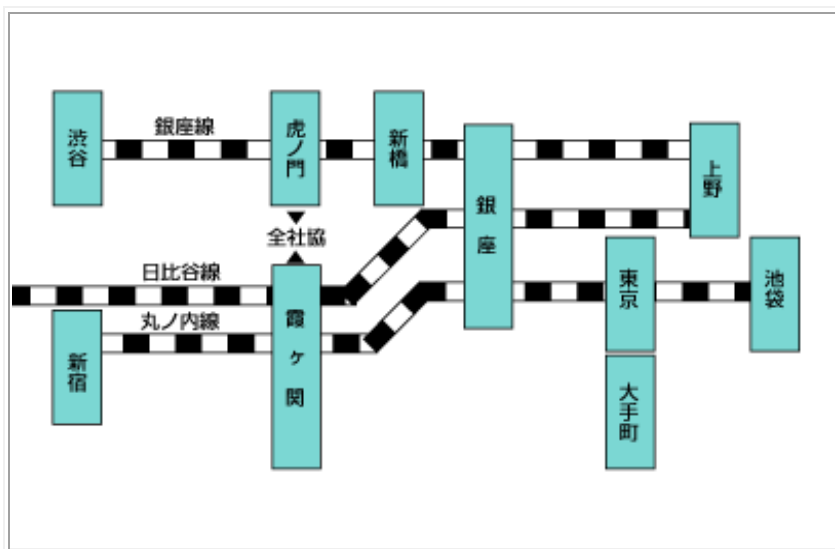
## 会場のご案内

全国社会福祉協議会・灘尾ホール

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB 階



## □ 交通のご案内



- ・地下鉄 銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- ・地下鉄 千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- ・地下鉄 千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分